

令和元年 11 月 30 日

九州地区言語聴覚士会
代 表 者 各 位

第 9 回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会 長崎大会
参加申込期日 延長のお知らせ

大 会 長 田上 由貴子
実行委員長 草場 謙至

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当会へのご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第 9 回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会長崎大会の参加申込期日の延長が決まりましたので下記の通りお知らせいたします。本大会の概要や申し込み方法につきましては、別紙にご案内させていただきますので、貴会会員の皆様に再度お知らせいただきますようお願い申し上げます。

謹白

記

<参加申込期日>

令和元年 12 月 18 日 (水)

日本言語聴覚士会九州地区合同学術集会ホームページ

<http://st-nagasaki.main.jp/09/09.html> 内の

「事前参加登録メールフォーム」より、ご登録ください。

参加費振込先等につきましては、参加登録確認の返信メールに記載しておりますのでご確認ください。

<入金締切日>

令和元年 12 月 25 日 (水)

以上

問い合わせ先

第 9 回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会長崎大会 事務局 福田優希

FAX : 0957-50-3515

E-mail : st.kgs.nagasaki2019@gmail.com

開催概要

- ◆名称：第9回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会 長崎大会
- ◆会期：令和2年1月18日(土)～1月19日(日)
- ◆会場：長崎大学医学部坂本キャンパス
長崎県長崎市坂本1丁目12-4
- ◆テーマ：「言語聴覚療法のすべて～つなぐ役割、つながる未来～」
- ◆開催計画の概要

(1) 日程

令和2年1月18日(土)	
午後	開会式、基調講演、教育講演①、教育講演②、実践セミナー、 一般演題発表、懇親会
令和2年1月19日(日)	
午前	市民公開講座、一般演題発表、ポスター発表
午後	ランチョンセミナー①、ランチョンセミナー②、専門講座①、専門講座② 閉会式

(2) 主なプログラム

- ・基調講演 「地域包括ケア時代における言語聴覚士への期待」
講師 栗原正紀先生 (長崎リハビリテーション病院 理事長)
- ・教育講演① 「発達性読み書き障害の診断と治療 T式ひらがな音読支援の理論と実践」
講師 小枝達也先生 (国立成育医療研究センター こころの診療部統括部長)
- ・教育講演② 「原因に基づく嚥下障害の治療法」
講師 高島英昭先生 (長崎大学病院 リハビリテーション部 准教授)
- ・市民公開講座「コミュニケーションと言語聴覚療法」
第一部 講演「難聴は高齢者に何をもたらすか？」
講師 高橋晴雄先生 (長崎みなとメディカルセンター 理事・耳鼻咽喉科主任診療部長)
第二部 当事者・家族会の紹介
「地域包括ケアシステムを支える当事者・家族の会を知る」
発表者 ALS協会長崎支部、ロリーポップネットワーク、キラ☆スタながさき、
長崎発達支援親の会のこのこ
- ・実践セミナー 「会話を用いた言語聴覚士のアプローチ認知関連行動アセスメントを用いて」
講師 森田秋子先生 (鶴飼リハビリテーション病院 リハビリテーション部部長)

・ランチョンセミナー①「Dysarthria 臨床の課題」

講師 荻安誠先生（京都先端科学大学 健康医療学部 言語聴覚学科 教授）

・ランチョンセミナー②「介護予防分野における ST の役割

～オーラルフレイルへの介入における 100WST の意義～」

講師 山部一実先生（山部歯科医院院長、NPO 法人長崎嚙下リハビリテーション研究会理事長）

・専門講座① 「ST だから知っておきたい高次脳機能障害とその見方(失行を含む) 」

講師 中川賀嗣先生（北海道医療大学 リハビリテーション科学部）

・専門講座② 「子どもの言語の問題：言葉の遅れ、言語発達障害、言語学習障害」

講師 田中裕美子先生（大阪芸術大学 初等芸術教育学科 教授）